

かわにし市議会だより

2025年(令和7年) 8月

ボ

イ

ス

川西VOICE

<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

検索

川西市議会ホームページ



No.250



「山に囲まれた街並みと 燃えるような夕焼け」
撮影者：川西明峰高校 大西晟斗さん



「ビビット」
撮影者：川西緑台高校 中埜 光さん



「川西北陵高校文化祭 HOKURYO-Festaにて」
撮影者：川西北陵高校 久保優菜さん

6 月定例会号

- 常任委員会の審査報告
- 審議結果等一覧
- 一般質問で18人が登壇し
市政を問う
- 委員会視察報告



市花 りんどう

付属機関に関する条例の一部改正案など審議

令和7年第2回定例市議会は、6月2日から25日までの24日間の会期で開催されました。

今期定例会では、市長から提出された16議案について、本会議や各常任委員会において慎重に審議・審査を行っており、審議結果は5面参照。

このうち、付属機関に関する条例の一部改正案については、令和8年度に開始する公募型補助金の審査を行うに当たり、提案のあった団体の審査および選定を行うための審査委員会を設置しようとするもので、議案を付託された常任委員会では極めて活発な議論が展開されました。

しかし、なお慎重に審査する必要があり、今回提出された条例案を継続審査としました。

このほか、一般会計補正予算では、北部地域こども支援拠点整備において、旧東谷幼稚園で当初予定していた0歳児から2歳児までを対象とする小規模保育を、市議会からの意見を踏まえ、0歳児から5歳児までを対象とする保育所に配置機能を変更すること

とし、その整備に要する費用を令和8年度までを期間とする債務負担行為として追加するとされ、原案のとおり可決しています（4面参照）。

また、市立学校の児童生徒用に1人1台配置しているタブレット型コンピュータを更新整備するために必要なコンピュータの買入れに伴う契約案件や、市税条例の一部改正案についても慎重な審議の上、原案のとおり可決しています（4面参照）。

さらに、継続審査となっていた中学校部活動の令和7年度末廃止の見直しを求めることを内容とする請願2件については、慎重に審議した結果、賛成者少数で不採択となっています。

最終日には、「学校給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書」ほか2件を全会一致で可決し、国に送付しております（12面参照）。

なお、一般質問では、今期は18人の議員が登壇し、市政全般について市の考え方をただしました（6から9面参照）。



あいさつ状はお出しできません

議員から残暑見舞状等（答礼のための白筆のものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。

皆さまのご理解をお願いいたします。

永年勤続表彰

5月20日に開催された「第101回全国市議会議長会定期総会」において、本市から次の議員が表彰されました。これを受け、6月2日の第2回市議会定例会招集日に、議長から表彰の報告が行われました。

10年表彰 ス 波 康 晴
坂 口 美 佳

議会の活動状況

5月

7日○議会運営委員会
15日○厚生文教常任委員会所管事務調査（広島県府中市）
○建設常任委員会所管事務調査（富山県高岡市）
16日○厚生文教常任委員会所管事務調査（山口県周南市）
○建設常任委員会所管事務調査（富山県高岡市中田地区コミュニティ協議会）

19日○建設常任委員協議会
22日○総務生活常任委員会所管事務調査（山口県岩国市）
23日○総務生活常任委員会所管事務調査（山口県宇部市）
26日○議会運営委員会

6月

2日○第2回市議会定例会（招集日）
○議会運営委員会
5日○議会運営委員会
6日○厚生文教常任委員会

9日○第2回市議会定例会（第2日）
10日○第2回市議会定例会（第3日）
11日○第2回市議会定例会（第4日）
12日○総務生活常任委員会
○総務生活常任委員協議会
13日○厚生文教常任委員会

16日○建設常任委員会
○飛行場対策周辺整備調査特別委員会
○議会運営委員会

20日○第2回市議会定例会（第5日）
○議員協議会
23日○総務生活常任委員会
25日○第2回市議会定例会（最終日）
○議会運営委員会

7月

4日○広報委員会
16日○議会運営委員会
29日○広報委員会

常任委員会 報告

総務生活常任委員会

委員（委員長＝◎ 副委員長＝○）

◎田中 麻未 ○長田 拓也
加藤 仁哉 山崎 孝弘
福西 勝 秋田 修一
坂口 美佳 吉岡 健次

川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、旧市立川西幼稚園を活用し、川西市コミュニティセンター川西会館を整備することに伴い、この会館の設置および指定管理者での管理を行わせるようにすること、ならびに貸室の使用料を定めるため、条例の一部を改正するものである。

質問

コミュニティセンターのスペース以外の部分は、社会課

題解決のため有効活用することができ民間事業者等の募集を検討しているとのことであるが、事業者選定等に係るスケジュール等を伺いたい。

答弁

事業者の募集については、子ども・若者支援や芸術文化のほか、民間事業者の起業に関する利活用など五つのテーマで、現在、サウディング調査を実施している。

今後、準備等に一定期間を要するという意見もあることから、現在のところ事業者の公募時期は未定であるが、令和7年度中に公募を実施し、8年度中に事業を開始したいと考えている。

川西市アステ市民プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、国が進める基幹システムの標準化・共通化に伴い、アステ市民プラザの証明交付の仕組みを維持できなくなることから、現行システムの稼働終了日である令和7年12月28日をもって証明書交付業務を終了するため、条例の一部を改正するものである。

質問

アステ市民プラザの各種証明書等発行枚数は年々減少傾向であるが、この施設では、各種証明書等を発行する際にはマイナンバー

カードを必要としないことに加え、川西能勢口駅前に立地していることや窓口受付時間が土日祝日を含む午前9時から午後9時となっていることから、利用者にとって利便性が高い施設であると認識している。そこで、行政センターと同様に複合機を設置するなど、サービスの継続について市の見解を伺いたい。

答弁

今回、国が進める自治体情報システムの標準化・共通化への移行により、アステ市民プラザにおいて各種証明書等を発行しようとする本人確認手段としてマイナンバーカードが必要となる。しかし、各種証明書等の発行は、近隣のコンビニエンスストアにおいても可能であり、さらに、複合機を設置するための追加費用が発生することから、この施設における各種証明書等の発行サービスを終了するものである。

旧川西高等学校校舎等解体及び跡地整備工事請負契約の締結について

本案は、加茂3丁目地内の旧加茂小学校屋内運動場および旧川西高等学校等の解体撤去ならびにグラウンド等の跡地整備を実施するものである。

質問

校舎等の解体後、一面のグラウンドに整備されると認識し

ているが、跡地の整備について地域の意見をどのように取り入れたのか伺いたい。

答弁

令和5年度に加茂小学校の児童や加茂コミュニティ協議会の役員、自治会長等を対象にヒアリングを行った結果、必要最低限の土のグラウンドを求められていることが判明したため、今回はその整備を実施することとした。



旧川西高等学校（加茂3丁目）

厚生文教常任委員会

委員（委員長＝◎ 副委員長＝○）

◎中井 成郷 ○内山 裕介
岡田龍太郎 加茂 文子
平岡 謙 大矢根秀明
黒田 美智 岡 留美

電子黒板の買入れについて

本案は、市立小中学校の通常学級と特別支援学校の一部へ導入してい

る電子黒板を、市立小中学校の特別支援学級ならびに特別支援学校の全学級に配置を拡充するとともに、各中学校で実施している少人数学習で活用するため、追加で配置する電子黒板を購入するものである。



電子黒板を使用した授業風景

質問 電子黒板108台を追加購入することになった経緯について伺いたい。また、今回の買入れによって、各学校への配置は充足されるのか確認したい。

答弁 今回の電子黒板の購入は、これまで導入できていなかった

特別支援学級や中学校における少人数教育の場で活用したいという現場からの要望があったためである。

答弁 今回の配置をもって、各クラス等に配置できると認識している。

川西市立学校タブレット型コンピュータの買入れについて

本案は、市立学校の児童生徒が学習で使用しているタブレット型コンピュータ（以下「タブレット」という）について、耐用年数の経過による経年劣化等により、更新整備するものである。

質問 児童生徒が使用している現行のWindowsモデルのタブレットを、iPadへ移行する旨の説明があったが、移行に伴う教職員への対応方針について伺いたい。また、児童生徒が新しいタブレットに慣れていくための配慮について確認したい。

答弁 児童生徒が使用する前に、教職員に対して、各学校で専門の講師を招いてタブレット操作の研修を実施する予定である。

答弁 iPadは直感的に操作しやすい機器であると考えているが、児童生徒が適切に活用できるように、教職員に対する研修を十分に

行った上で、授業で活用することを想定している。

令和7年度川西市一般会計補正予算（第1回）

質問 今回の補正については、議会からの意見を踏まえ、旧東谷幼稚園の配置機能を、0歳児から2歳児までを対象とする小規模保育から、0歳児から5歳児までを対象とする保育所に変更することとなった旨の説明があった。

運営主体は民間保育事業者とのことであり、0歳児から5歳児までを対象とした定員40人程度の保育所整備について、想定している2号・3号認定における定員のほか、現時点で判明しているこの施設の詳細を伺いたい。

答弁 この施設の整備に当たっては、当初、3号認定を重要視していたことから、3号認定の対象者が2号認定に移行した場合でも継続して通園できるよう、2号認定と3号認定それぞれについて、定員を20人程度と想定している。

また、こども誰でも通園や一時預かりに関する受け入れ人数については、運営主体となる事業者を選定する中で調整していきたいと考えている。

建設常任委員会

委員（委員長＝〇 副委員長＝〇）

◎大崎 淳正 ○角田 慎司
松隈 紀文 斯波 康晴
榮 奈津子 川北 将
西山 博大 北野 紀子

令和7年度川西市一般会計補正予算（第1回）

質問 本補正は、西畦野地内の墳墓地における旧慣財産使用廃止に伴う補償金を追加するものと認識している。令和6年12月議会において旧慣による公有財産の使用廃止が既に議決されており、跡地利用についても検討されていたが、この土地の売却に至った経緯を伺いたい。

答弁 かねてより、隣接するゴルフ場からこの土地の利用希望があり、また、この土地を管理していた墓地管理委員会からも、現在は墓地利用を停止しており保有を継続する意思がない旨の申し出があったことから、令和6年12月議会において、旧慣財産の使用廃止に関する議決をいただいたところである。

売却に当たっては、隣接住民の同意も得ており、利用を希望したのはこのゴルフ場のみであったことから、随意契約により売却したものである。

審議結果等一覧

第2回川西市議会（6月定例会）

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審 議 結果等	付 託 委員会
報告第2号	令和6年度川西市一般会計予算の継続費繰越しについて	公共施設マネジメント事業 ほか2件	報 告	－
報告第3号	令和6年度川西市一般会計予算の繰越明許費繰越しについて	ICT推進事業 ほか24件	〃	－
報告第4号	令和6年度川西市一般会計予算の事故繰越しについて	教育施設維持管理事業	〃	－
報告第5号	令和6年度川西市水道事業会計予算の継続費繰越しについて	配水池等耐震化工事	〃	－
報告第6号	令和6年度川西市水道事業会計予算の5期拡張工事費の繰越しについて	配水管布設工事 ほか2件	〃	－
報告第7号	令和6年度川西市下水道事業会計予算の建設改良費の繰越しについて	調査業務委託等 ほか1件、雨水幹線管渠築造工事 ほか4件	〃	－
報告第8号	令和6年度川西市病院事業会計予算の病院事業費用の繰越しについて	市立川西病院除却事業	〃	－
報告第9号	専決報告について 専決第1号 川西市税条例等の一部を改正する条例の制定について	軽自動車税の二輪車の車両区分の見直し、固定資産税の新築住宅等における減額の適用を受けようとする者の申告等の整備 ほか	承認 (全員賛成)	－
報告第10号	専決報告について 専決第2号 令和7年度川西市下水道事業会計補正予算（第1回）	大規模下水道管路特別重点調査等事業に係る費用の追加	〃	－
同意案第2号	公平委員会委員の選任について	公平委員会委員の任期満了に伴い、白井一弘氏を再度選任する	同意 (全員賛成)	－
同意案第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、松並良氏を再度選任する	〃	－
同意案第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、清水重善氏を新たに選任する	〃	－
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員の任期満了に伴い、坂東智子氏を再度推薦する	〃	－
議案第37号	ごみ収集車（2トンパッカー車）の買入れについて	ごみ収集車（2トンパッカー車）を買い入れる	原案可決 (全員賛成)	総務生活
議案第38号	電子黒板の買入れについて	電子黒板を買い入れる	〃	厚生文教
議案第39号	川西市立学校タブレット型コンピュータの買入れについて	タブレット型コンピュータを買い入れる	〃	〃
議案第40号	川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	旧市立川西幼稚園をコミュニティセンターとして稼働させるため、名称および位置ならびに貸室の使用料を設定する。また、その管理を指定管理者に行わせるため、指定管理者に管理を行わせることができる施設を追加する	〃	総務生活
議案第41号	川西市付属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和8年度に開始する川西市公募型補助金の審査を行うに当たり、「川西市補助金等交付審査委員会」を設置する	継続審査 (全員賛成)	〃
議案第42号	川西市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	育児を行う職員の職業生活と家庭生活の両立を一層容易にするため、部分休業制度を拡充する	原案可決 (全員賛成)	〃
議案第43号	川西市税条例の一部を改正する条例の制定について	市民税における大学生年代の子等に関する特別控除の創設に係る規定の整備、市たばこ税における加熱式たばこの課税方式の見直しに伴う課税標準の特例に係る規定の新設 ほか	〃	〃
議案第44号	川西市アステ市民プラザの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	国が進める基幹システムの標準化・共通化に伴い、アステ市民プラザの証明交付の仕組みが維持できなくなるため、令和7年12月28日をもってアステ市民プラザにおける証明書交付業務を終了する	〃	〃
議案第45号	川西市福祉医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	兵庫県福祉医療費助成事業において、高齢期移行者の所得要件の基準が変更されることに伴い整合を図る ほか	〃	厚生文教
議案第46号	令和7年度川西市一般会計補正予算（第1回）	旧債財産の処分に伴う補正 ほか	〃	総務生活 厚生文教 建設
議案第47号	旧川西高等学校校舎等解体及び跡地整備工事請負契約の締結について	旧川西高等学校校舎等解体および跡地整備工事を実施するため、工事請負契約を締結する	〃	総務生活
議案第48号	令和7年度川西市一般会計補正予算（第2回）	川西市レシートキャッシュバック事業に係る給付対象人数を拡充する	〃	〃
請願第2号	令和7年度末の川西市の部活動全廃止の見直しを求める請願（令和7年第1回定例会提出）	令和7年度末に部活動を全廃止せず、まず、部活動の社会移行の制度を十分に整えることなどを請願する	不採択 (賛成少数)	厚生文教
請願第3号	中学校部活動の2025（令和7）年度末全面廃止の見直しを求める請願（令和7年第1回定例会提出）	国が示す「改革の理念」に則り、拙速な「部活動を来年度中に全面廃止する」との方針を見直すことなどを請願する	〃	〃
意見書第1号	刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書	12面参照	原案可決 (全員賛成)	－
意見書第2号	学校給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書	〃	〃	－
意見書第3号	小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	〃	〃	－
請願第4号	「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書	〃	採 択	－

※「継続審査」とは、なお調査・検討の必要があるため、当該会期中に結論を出さず、次の会期まで引き続き審査すること。なお、議案第41号については継続審査の可否について採決しており、議案に賛否を表しているものではありません。

賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載

賛成：○ 反対：×

会派名		公明党					川西まほろば会					連合かわにし 市民の会				日本維新の会 川西市議団				日本共産党 議員団			市民 ファースト かわにし		無 所 属	
議員名 議案名		大 矢 根 秀 明	山 崎 孝 弘	榮 奈 津 子	大 崎 淳 正	平 岡 譲	秋 田 修 一	松 隈 紀 文	岡 田 龍 太 郎	加 藤 仁 哉	西 山 博 大	中 井 成 郷	福 西 勝	川 北 将	岡 留 美	田 中 麻 未	内 山 裕 介	角 田 慎 司	坂 口 美 佳	黒 田 美 智	吉 岡 健 次	北 野 紀 子	斯 波 康 晴	加 茂 文 子	長 田 拓 也	
	第2回 定例会	請願第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×
	請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×

※地方自治法の規定により、岡留美議長は議員として議決に加わる権利を有していません。（ただし、可否同数のときは議長の決するところによる）

質 問 一 般

※見出しの下のQRコードを携帯電話等で読み込むと、各議員の発言の様子をご視聴いただけます。

行政一般

中央図書館の利便性向上に向けた取り組みを



連合がわにし市民の会 福西 勝

質問

中央図書館は開設から30年以上が経過しているが、バルコニーの活用や出入り口の整備、本棚のレイアウトの見直しなど、今後さらに利用者の利便性向上を目指した大規模改修の必要性について、市の見解を伺いたい。

答弁

図書館は市民にとって大切な施設であり、老朽化などで機能が低下している設備等の大規模改修の必要性は認識している。ただ、

改修によって利便性の低下を招かぬよう、専門家の意見も聞きながら、今年度中に必要な改修について検討していきたい。

その他の質問項目

○個人市民税における更なる詳細の公表について



川西市立中央図書館

交通安全

安全運転意識を向上させる取り組み問う



日本維新の会川西市議員団 角田 慎司

質問

本市の交通事故発生件数は、県内でも高水準であり、交通事故を減少させるには、自転車や自動車を問わず運転者の安全運転意識

をさらに向上させることが重要と考えるが、市の見解を伺いたい。

現在実施している多様な啓発活動は、いかに市民に浸透させるかという点に課題を抱えているのが現状である。これらの課題を解決するには、行政の努力だけでは限界があるため、地域の協力を得ながら、意識向上を市全体に広める方策について研究していきたいと考えている。

その他の質問項目

○学校園所における医療的ケア児への横断的看護師支援体制の構築について

教育

「久代幼稚園と川西南保育所の一体化」市の考え問う



日本共産党議員団 吉岡 健次

質問

久代幼稚園と川西南保育所の一体化に向け、市はタウンミーティングにおける保護者や地域の意見をどう受け止めているのか伺いたい。また、施設の新設予定地は、交通の便が悪く、車両の通行が困難な場所であることから、まちづくりの面で問題がないのか、市の見解を伺いたい。

答弁

民営化や移転に際しては、特に在園児や保護者の環境変化

に対する不安解消に努めていきたい。

また、新設する場所については、市が有効活用できる候補地を比較検討し、周辺道路の安全性や土砂災害の危険性、教育環境、コスト等を総合的に勘案した上で最適と判断し選定している。

教育

今後の学校園所のセキュリティ対策は



市民ファーストがわにし 加茂 文字

質問

本年5月に東京都立川市の小学校で、侵入者が教職員に暴行した事件があったが、本市の学校園所におけるセキュリティ対策の現状と課題、今後の対応を伺いたい。

答弁

市立学校やこども園、保育所では門扉の施錠をオートロック式とし、幼稚園では職員が門扉の内側から手動で施錠している。また、訪問者の名札着用や、不審者侵入を想定した訓練など、一定のセキュリティ対策は実施しており、今後、継続的に取り組むことが重要であると考えている。

その他の質問項目

○「子どもの安全」と、子どもの学びの保障、子どもの権利をどう考えるかについて

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会

検索

人権推進

不法滞在や不法就労者
に対する対応方針問う



無所属 長田 拓也

質問 視察先の市において、多文化共生の名の下に、日本人住民が我慢を強いられ、泣き寝入りをしている事実があることを確認している。そこで、本市の掲げる多文化共生は、不法滞在や不法就労者への支援を含む共生を対象としているのか伺いたい。

答弁 不法滞在については、出入国管理及び難民認定法に違反しており、市としてはこの状態を肯定するものではない。また、在留資格が喪失した場合においては、市の住民票から削除されることから、一般的に市が実施する多文化共生事業を受ける状態にはない。

その他の質問項目

○本市の教科書選定について ほか

行政一般

内部統制に係る市の
取り組み方針は



公明党 大崎 淳正

質問 業務負担を軽減しつつマニュアルや業務フロー図などの内部統制資料を整備するため、庁内情

報システムの運用については、市のシステム担当者とコンサルティング業者が連携し、各部署の業務の平準化や標準化を進める手法が効率的と考えるが、市の見解を伺いたい。

報システムの運用については、市のシステム担当者とコンサルティング業者が連携し、各部署の業務の平準化や標準化を進める手法が効率的と考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁 内部統制の取り組みにおいては、恒常的な時間外勤務を前提とせず、業務内容を見直しつつ内部統制資料を整備することとし、ICTへの対応に関しては、市のシステム担当者と連携しながら適切に進めていくべきであると考えている。

その他の質問項目

○防災のための備えと市民の防災意識を高めるために

まちづくり

「北部地域のまちづくり
具現化のプロセス問う」



川西まほろば会 岡田龍太郎

質問 北部地域のまちづくり方針に基づく整備基本構想の具現化は、まち全体をトータルコーディネートする発想の下、点ではなく面で施設整備を一体的に考えていくべきではないか。

また、既存施設の売却や活用をするのであれば、事業パートナー方式等により機能集約後の活用を含む出口戦略を検討すべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁 整備手法は施設ごとに個別であるが、全体の機能配置は施設単独で検討しているものではない。また、事業パートナー方式等により、民間事業者の創意工夫を生かし官民連携することで、まちの価値向上につながる提案は検討の余地が十分にあると考えている。

教育

入学時学用品の負担
軽減策を講じる考えは



日本維新の会川西市議員 田中 麻未

質問 入学時には、制服や体操服、教材などの学用品購入によって、まとまった出費が発生し、家庭にとって非常に大きな負担となっている。そこで、学用品の貸与やおさがり制度など、市として負担軽減策を講じる考えについて伺いたい。

答弁 本市では、経済的な理由により入学時に必要な学用品を準備する費用として、就学援助費において新入学学用品費を支給しており、貸与やおさがり制度については、一部の学校で保護者会などにより同様の取り組みが行われている。今後は、負担軽減につながる情報があれば、各学校の状況に応じて検討が進められるよう、情報共有や情報

提供を行っていききたいと考えている。



水道

「ウォーターPPP」
市の方針問う



日本共産党議員団 北野 紀子

質問 国はウォーターPPP導入を推奨しているが、上下水道事業は市の重要な責務であると認識しており、安易な民間委託やコンセッション方式は、事業の本質に合わないことと認識していることから本市の方針を確認したい。

答弁 国はレベル4のコンセッション方式を推奨している。しかし、安全な水道水の供給を維持する

ことは市の責務であり、給水人口減少による収益低下など事業継続性への懸念が払拭されない限り、下水道事業を含むレベル4への移行は行わない方針である。

その他の質問項目

○安心して暮らし続けることができる居住支援について

公園

「公園における熱中症対策」さらなる対策を



公明党 榮 奈津子

質問

現在、公園の熱中症対策として樹木による日陰の確保や水道設備の整備などが進められているが、特に、子育て世帯や高齢者から、暑さで利用が難しいという声も聞いている。そこで、日よけ設備の設置など、より効果的な対策が必要と考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁

公園については、遊具の充実やトイレの設置など、市民から様々な要望がある中、あずまやや日よけ設備の設置に加え、低コストで対応が可能な熱中症対策を含め、公園の在り方を総合的に検討する必要があると考えている。

その他の質問項目

○本市の市役所地下駐車場の有効利用について



三葉公園（東久代1丁目7）

環境保全

生物多様性の保全を強化する考えは



市民ファーストかわにし 斯波 康晴

質問

生物多様性の保全とその取り組みは、市民生活に直結するまちづくりの領域をはじめ、その成果が次世代に影響を及ぼすものと認識していることから、市民への啓発、情報提供、協働による取り組みや支援を強化する考えについて伺いたい。

答弁

本市では、国や県の情報を基に関連所管課と情報を共有し、ホームページで発信するほか、

自然活動団体や企業と協力して、自然環境を市民に身近に感じられる取組を進めてきたところである。今年度からは、自然活動団体の情報発信を支援しており、今後も関係団体と連携し、市民への情報発信を強化するなど、生物多様性の保全に長期的に取り組む考えである。

市民活動

自治会館等の老朽化に対する市の支援の在り方は



川西まほろば会 加藤 仁哉

質問

地域で所有する自治会館やコミュニティ協議会の会館は、その多くが老朽化し、とりわけ照明のLED化がランニングコストの削減や環境配慮の観点から喫緊の課題と認識している。そこで、今後の施設の改修や修繕について、市の支援の在り方を伺いたい。

答弁

建物の改善や補修を目的とする事業については、照明のLED交換工事を含め、市の補助制度を活用していただけるよう自治会やコミュニティ協議会に案内するとともに、補助制度の見直しや充実も検討していきたい。

その他の質問項目

○広報のデジタル化と多様な情報発信手段の整備について

教育

部活動社会移行に伴う自転車通学の対象拡大を



連合かわにし市民の会 川北 将

質問

市内中学校2校で試行実施している自転車通学は、通学距離や通学時間が長い場合、時間の有効活用など多くのメリットがあると認識している。そこで、今後予定している部活動の社会移行を見据えて自転車通学の対象を拡大することについて、市の見解を伺いたい。

答弁

自転車通学については、試行結果を踏まえ、段階的に拡大していく方針である。また、部活動の社会移行に伴う校区外への移動負担を軽減し、選択肢を広げるため、安全対策を講じながら、負担が大きい地域や校区外で地域クラブを利用する生徒を対象に検討を進めていく。

その他の質問項目

○トイレの防災について

教育

「大阪・関西万博」子どもたちの参加機会の確保を



日本維新の会川西市議員 内山 裕介

質問

大阪・関西万博について、来場者の8割が満足したとの報道があり、生涯に残る貴重な経験が

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会

検索

得られる機会と認識している。そこで、兵庫県の子ども招待プロジェクトとの連携など、子どもたちの参加機会の確保について、市の見解を伺いたい。

答弁

昨年度、校外学習として万博があったものの、実際に参加した学校はない状況である。市として参加を強制できるものではないが、今後の状況に応じて、兵庫県と協議の場を持つことも検討していきたい。

その他の質問項目

○自立支援医療制度（精神通院医療・更生医療）について

教育

「中学校給食」適切な喫食時間を確保せよ



日本共産党議員団 黒田 美智

質問

令和6年12月に実施された、市立中学校の全生徒を対象とした中学校給食のアンケートによると、給食に不満や給食を残すと答えた人の理由の中で、食べる時間が足りないと答えた人が多く見受けられるが、市の見解を伺いたい。

答弁

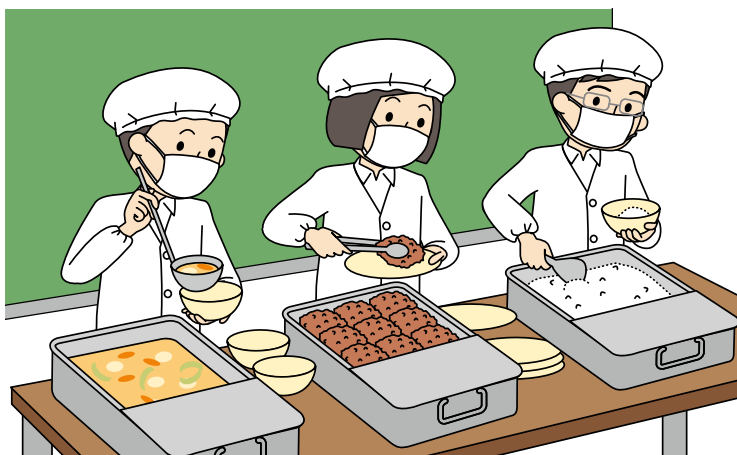
中学校における給食の喫食時間は、一番長い学校で20分、短い学校で15分で設定している。喫食時間の確保は、子どもたちの成長

過程にとって大切であると考えており、各校で教育課程の工夫や見直しなどにより、時間を十分確保できるように適切に指導、助言を行っていく。

その他の質問項目

○「待機児童」「保留児童」等解消のための対策について

ほか



教育

生成AIを活用した創作活動を導入する考えは



公明党 山崎 孝弘

質問

中学生が生成AIを多様な創作活動に取り入れることで、

感性を磨きながら、A-Iリテラシーと創造性を高めることができると考える。そこで、中学2年生を対象に生成AIを補助的に活用し映像を制作する学習を導入する考えはないか。

答弁

現在のAIは、データの集合体にとどまっており、誤情報や著作権の問題もあることから、慎重に活用すべきであると考えている。しかし、AIの活用は、今後避けて通れないことから、その功罪をしっかりと見極めた上で、子どもたちの学びに結びつけていきたい。

その他の質問項目

○「赤ちゃん食堂」の実施について

ほか

教育

ギャンブル依存症の予防的な教育を推進する考えは



連合かわにし市民の会 中井 成郷

質問

ギャンブル依存症は誰にでも起こり得る深刻な社会課題であることから、職員研修で当事者や家族の声を聞く機会を設けることや学校で予防的な教育を推進することについて、市の見解を伺いたい。

答弁

研修や学校での教育は重要な課題であると認識しており、当事者の声を直接聞くことは職員の施策推進や市民啓発の上で非常に有

意義であると考えている。

また、県や専門団体による出前授業等の情報については積極的に収集し、学校へ提供することで効果的な教育や啓発につなげたいと考えている。

その他の質問項目

○「オンラインカジノ問題」について

環境衛生

リチウム蓄電池を自治体で回収する考えは



公明党 大矢根 秀明

質問

本市ではリチウム蓄電池の回収を行わず、販売店やメーカーによる引き取りとしているが、近年、廃棄物処理施設や収集車両での火災事故が問題となっていることから、市でこれらの蓄電池等を回収する考えはないか。

答弁

リチウム蓄電池等の回収については、令和6年度から一部事務組合の構成市町と合同で検討を進め、8年度から適正な収集処理を実施する予定としている。その際には、国の通知などを基に、構成市町で足並みを揃えるとともに、市民へ丁寧な周知し、安全安心な収集処理に取り組んでいきたい。

その他の質問項目

○部活動の社会移行について

委員会 視察 報告

総務生活常任委員会

●実施日

令和7年5月22日・23日

●視察事項

山口県岩国市

「生成AIの活用について」

山口県宇部市

「産業共創イノベーションコンスタートアップについて」

●視察委員

加藤 仁哉 長田 拓也 山崎 孝弘
福西 勝 秋田 修一 坂口 美佳
田中 麻未 吉岡 健次

岩国市では、生成AIの活用に関して、職員の業務効率化を目的とし、庁内で多くの職員が利用できる環境が整備されていました。広報物の作成やアイデア出しなどで効果を発揮してお

り、職員の時間創出によって間接的に市民サービスの質向上にもつながっている点が印象的でした。導入には、ガイドラインの整備や職員研修、コスト管理などの課題もあるものの、実務に即した活用方法が参考となりました。

宇部市では、スタートアップ支援において、大学や企業と連携し、成長分野に特化した起業支援や起業コミュニティの形成が進められていました。市内外の学生や研究者を対象に、起業への第一歩を後押しする環境づくりがなされており、若者の定着や地域経済の活性化に向けた施策として注目すべき取り組みと感じました。

それぞれの取り組みを通じて、行政がテクノロジーや人材育成をどう活用し、地域の未来を切り開こうとしているのかを具体的に学ぶこと



岩国市役所にて

厚生文教常任委員会

●実施日

令和7年5月15日・16日

●視察事項

広島県府中市

「小中一貫教育について」

山口県周南市

「部活動の地域移行について」

●視察委員

加茂 文子 平岡 譲 大矢根秀明
黒田 美智 内山 裕介 中井 成郷
岡 留美

厚生文教常任委員会は、広島県府中市と山口県周南市を訪問し、それぞれ「小中一貫教育」「部活動の地域移行」について所管事務調査を行いました。

府中市では、小学校と中学校の9年間を一つの流れとして捉えた「小中一貫教育」の取り組みについて説明を受けました。学校の先生同士の連携が深まり、子どもたちも安心して学べる環境が整っていることが分かりました。また、地域の理解を得るために丁寧な話し合いを重ね

ができました。若者が挑戦しやすい社会の実現や、家庭と仕事の両立を支えるまちづくりは、子育て世代としても関心の高いテーマです。今回の視察で得た知見を、今後の議会活動や政策提案に丁寧に反映してまいります。

(委員長 田中 麻未)

てきたことが、成功の大きなポイントであると感じました。

周南市では、令和8年度から始まる「部活動の地域移行」について話を聞きました。学校の先生だけでなく、地域の大人や団体が中心となって子どもたちの放課後活動を支えていく新しい仕組みづくりが進められています。特に、子どもたちが地域の人たちと関わりながら主体的に活動できる「しゅうなんコミュニティクラブ」の取り組みはとても参考になりました。

今回の視察で学んだことを、川西市の子どもたちがよりよい環境で学び、活動できるように、今後の市の教育づくりにしっかりと生かしていきたいと考えています。（委員長 中井 成郷）



周南市議会本会議場にて

建設常任委員会

●実施日

令和7年5月15日・16日

●視察事項

富山県高岡市

「高岡市地域公共交通計画について」

富山県高岡市中田地区コミュニティ協議会

「新・公共交通サービス（ノッカル中田）について」

●視察委員

松隈 紀文	ス波 康晴	榮 奈津子
大崎 淳正	角田 慎司	川北 将
西山 博大	北野 紀子	

高岡市の地域公共交通計画の管外視察に赴きました。市庁舎で総合交通課地域交通係に全体像を伺い、中田地区では運営者による実態を伺いました。

主題は、高岡市が骨格的な公共交通の維持にしっかりと努めることと、骨格的な公共交通まで市民をつなげることで、そのために市民協働型地域交通システムを構築したとのこと。人口減少・高齢化の進行、自家用車等の手放し、バス路線およびタクシー事業者の減少、電車の運行本数の減少等を背景とした本市と共通の問題解決に取り組まれたのです。

地域ごとの住民事情に添い、デマンド型タクシーの運行、住民のマイカー利用の方法がありました。国と市の補助金と、自分たちで地域の交通を守るため、地域住民の年間負担金や利用

料で運営されています。予約システム、運行表はDX化されています。ドライバーは地域住民であり、二種免許取得の簡易化、地域コミュニティの濃密さが重要な構築要素となっています。

特に、中田地区1600世帯のマイカーによる「ノッカル」は、ドライバーの市街地等への用事のついで、通勤通学のついでに地域の方が500円でノッカル仕組みです。一番運行維持費も低い、よく知った住民が乗る、乗せる安心、しかし、低い報酬で人命を負う責任、ドライバーが高齢者しかない、予約問い合わせが結局電話であり、応対が大変等の課題も多い。しかし、地域住民の公共交通を自ら守る熱いお気持ちが行き維持のエンジンとなっています。本市において、近距離移動の課題解決への大きなヒントを頂けたと思います。

（委員長 大崎 淳正）



中田コミュニティセンターにて

受理した陳情

○精子・卵子提供等について定める特定生殖補助医療法案の修正の見直しに関する陳情

刑事訴訟法の再審規定の改正を求める意見書〈要旨〉

えん罪は、最大の人権侵害である。しかし、再審手続について定める刑事訴訟法は、今なお戦前の規定がほぼ踏襲され、審理手続を具体的に定めた規定はないに等しい状態である。結果、再審無罪判決が

出されてきたことを考えると、確固たる手続規定の整備が必要である。よって、国に対し、えん罪被害者を迅速に救済するため、再審規定に係る法改正に向けた議論を速やかに行うよう強く求める。

学校給食無償化に際し、質・量の確保を担保するための国による十分な予算措置を求める意見書〈要旨〉

国による学校給食費無償化の実施にあたり、すべての児童・生徒の健やかな成長を促すため、給食の質および量の担保を可能とする十分な予算措置を講じること、地産地消の推進、食育の充実など、質の

高い学校給食を安定的に提供できる体制を構築すること、および長期欠席や学校外で学ぶ子どもたちにも給食費無償化の恩恵が及ぶよう、柔軟かつ実効性のある支援制度を整備することを求める。

小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書〈要旨〉

中学校での35人学級の早急な実現やさらなる少人数学級の検討、学校の働き方改革と長時間労働の是正に向けた教職員定数改善の推進のほか、学級編制基準の弾力的運用を効果的に実施するための加配教

員の削減を行わないこと、教職員の安定的な新規採用に必要な財政措置を講ずること、義務教育費国庫負担制度を堅持することを強く要望する。

かわにし市議会からのお知らせ

一般質問および決算委員会の日は午前9時30分から会議を始めます

一般質問および決算委員会（9月17日を除く）を予定している日は、午前9時30分開議となりますので、ご注意ください。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

なお、急きょ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください、市議会事務局へ直接お問い合わせください。

9月定例会(予定)

9月 1日(月) 午前10時	本会議(招集日)
8日(月) 午前9時30分	本会議(一般質問)
9日(火) //	本会議(//)
10日(水) //	本会議(//)
11日(木) 午前10時	常任委員会
12日(金) //	//
16日(火) //	//
17日(水) //	決算委員会
24日(水) //	本会議(議案上程)
29日(月) //	本会議(最終日)

閉会中の継続審査(予定)

10月 1日(水) 午前9時30分	決算委員会
2日(木) //	//
3日(金) //	//
6日(月) //	//
7日(火) //	//

10月臨時会(予定)

10月27日(月) 午前10時	本会議(招集日)
28日(火) //	本会議(最終日)

広報委員会

委員長	川北 将
副委員長	榮津子
委員	松隈 紀文
	加茂 文子
	大崎 淳正
	内山 裕介
	中井 成郷
	田中 健次
	吉岡 健次

さて、今年は例年より早い梅雨明けとなり、近畿地方の6月27日の梅雨明けは、気象庁が統計を取り始めた1951年(昭和26年)以降、最も早い梅雨明けとなりました。既に気温が高い日が続いていますが、今年の猛暑は長期戦となりそうです。総務省消防庁のデータでは、熱中症は屋外でも発生しますが屋内も多い状況となっています。家の中においても、エアコンや扇風機をつけて室温を適切に保つことと、こまめな水分・塩分補給をして、残暑厳しき折、お体には十分注意してお過ごしください。

後編記集

市議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。今号では、ごみ収集車の買入れをはじめとする議案のほか、補正予算では、国における物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用したレシートキャッシュバック事業などの審議結果や一般質問について掲載しております。興味を持ってお読みいただけますと幸いです。